

わくわくとしょかん

第 122 号(2013年夏)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551

なつやすみおたのしみかい

がつ 7 月 13 日(土)

じかん: ごご 2:00~3:30

ばしょ: 3かい かいぎしつ

『かたちであそぼう!』

~プログラム~

1. すばなし 「あなのはなし」
2. 大型かみしばい 「たんじょうびのふしぎなてがみ」
3. ブックトーク
4. こうさく 「バルーンアート ☆うさぎ」

4さいから小学生のみんな!
あそびにきてね♪

おはなしかいのおしらせ

どようびのおはなしかい

まいしゅう どようび

(7月13日はのぞきます)

1かい じどうしつ

1ぶ 2:30~ (4さい~)

2ぶ 3:00~ (小学生)

おひざにだっこのおはなしかい

まいつき だい3 もくようび

10:30~

1かい じどうしつ

3さいまでのおこさんと保護者

ファミリー映画会

まいつき だい2 にちようび

2:00~

3かいかいぎしつ

としょかんカレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

□…市立図書館・蓬萊・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センターは、お休みです。

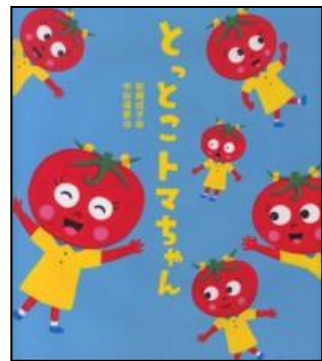
○…子どもライブラリーは、お休みです。

※その他の学習センターについては、各図書室にお問い合わせください。

あたらしいほん

E (えほん)

『とっとこトマちゃん』 (E ナカヤ)
いわせ じょうこ なかや やすひこ
岩瀬 成子 / 作 中谷 靖彦 / 絵 WAVE出版



いつもげんきなトマちゃんが、なかよしのモモちゃんのおうちへかけだしていきました。みちにまよってもころんでも、だいじょうぶだもん！でも、かげぼうしにくっついていたら、まっくらなゆかしたにはいっちゃった…。トマちゃんはぶじにモモちゃんのおうちにたどりつけるかな？

『シバ犬のチャイ』 (E ハセガ)
いぬ あおき ひろえ / 文 はせがわ よしふみ
長谷川 義史 / 絵 BL出版



おいらは豆シバのチャイ。ごちょうないのアイドルってとこかな。にんげんのあいでもらくじゃないぜ。

おいら、じつはこいをしているんだ…おいらのこいが実るのか見守ってくれ。

『算数の天才なのに計算ができない男の子のはなし』 (E ゴドン)
さんすう てんさい けいさん おとこ こ
『算数障害を知ってますか？』 (E ゴドン)

バーバラ・エシャム / 文 マイク・ゴードン カール・ゴードン / 絵

岩崎書店



算数ならだれにもまけないと思っていたマックス。時間をかければどんな問題だってかんたんととけるのに、計算問題をはやくとこうとすると、頭も心もかたまって全然とけない！ある日、両親がマックスの算数のことで学校に呼び出されるのですが…。

Y (よみもの)

『魔女のシュークリーム』 (Y913 オカダ)
まじよ おかだ じゆん
岡田 淳 / 作・絵 BL出版



ダイスケはシュークリームが大好き。ある日、ダイスケの前に魔女に「いのち」をにぎられた動物たちがあらわれた。魔女から「いのち」を取りかえす方法はきよだいなシュークリームを食べることだという。ダイスケと動物たちのちようせんがはじまった！

『わたしのひよこ』 (Y913 イソミ)

いそ 礒 みゆき / 文 ささめや ゆき / 絵 ポプラ社

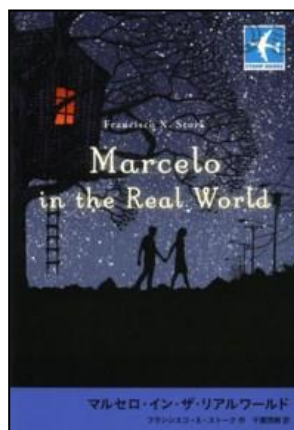


自分に自信がなく、クラスでもあまり目立たないひな子。クラスで人気グループに入りたくて無理をしている自分に疑問を持つ。そんな悩みを縁日で買ったひよこのびーころに相談していたが…。

自分にとって一番大切なものは何かを見つけるまでの、ひな子の心の成長のものがたり。

『マルセロ・イン・ザ・リアルワールド』 (Y93 ストク)

フランシスコ・X.ストーク / 作 千葉 茂樹 / 訳 岩波書店



発達障害を持つ 17歳のマルセロは「リアルな世界」を経験してほしいという父親の希望で、ひと夏だけ父親が経営する法律事務所ではたらくことになった。新しい環境や出会いにとまど戸惑いながらも、日々の仕事をこなすマルセロだったが、ある少女の写真をみつけたことから、事務所の秘密を知り…。

B (そのた)

『すいぞくかんのみんなの1日』 (B48 マツハ)
まつはし としみつ
松橋 利光 / 写真 なかの ひろみ / 文 アリス館



イルカ、サメ、イワシ、ペンギン、タコ…。水族館には世界中の海の生きものがたくさんいます。生まれもそだちもちがう生きものたちの水族館での1日を、はくりよくある写真でしようかいたします。みんなどんな1日をすごしているのかな？

『この羽 だれの羽？』 (B48 オオタ)

おおたぐろ まり / 作・絵 偕成社

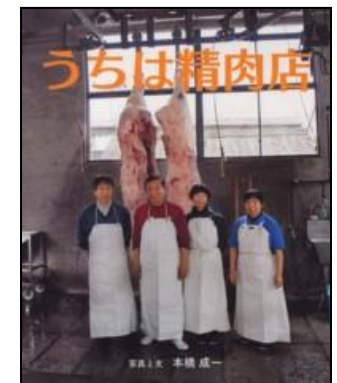


鳥の風切り羽が生え変わる夏から秋は、大きな羽をひろうチャンスです。もし道ばたで鳥の羽をひろったらこの本でどの鳥の羽なのか調べてみよう。

羽は生えている場所によって「風切り」「尾羽」「雨おおい」など名前もさまざま。この本を読めば羽の種類や役割、観察のしかたがすぐわかります。

『うちは精肉店』 (B64 モトハ)

もとはし せいいち
本橋 成一 / 写真と文 農産漁村文化協会



2011年10月、大阪にある「貝塚市立と畜場」が閉鎖しました。その「貝塚市立と畜場」で、自分たちが育てた牛を屠畜・解体し、販売していたのが北出精肉店です。北出精肉店の最後の仕事をモノクロ写真で紹介いたします。

たべたく
なっちゃう!

カレーライスの本



『ぼくんちカレーライス』

つちだ のぶこ / 作 こうせいしゅつばんしや 俊成出版社 (Eツチダ)



「きょう ゆうごはん なにがいい?」ってママがきいたから、「カレーライス!」ってぼくはこたえた。それをきいたおともだちのくんちゃんも、おにくやさんも、となりのおばさんも、みんなカレーがたべたくなっちゃって…。



『王さまのまほうカレー』

たかしま なおみ / 作 さく 伊東 美貴 / 絵 いとう みき え ポプラ社 (Y913タカシ)



ふりかけながらねがいをとええると、どんなことでもかなえてくれるまほうのスパイスを手に入れた王さま。それをつかっておいしいカレーをつくろうとしたけれど、だいしっぱい。おしろのみんなを石にしてしまいました。みんなをたすけるために王さまは…。



『ひみつのカレーライス』

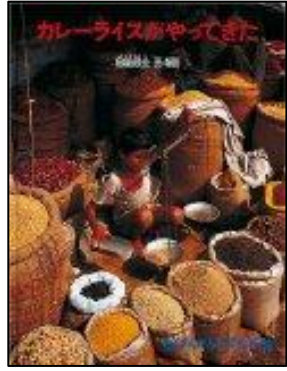
井上 荒野 / 作 いのうえ あれの さく 田中 清代 / 絵 たなか きよ え アリス館 (Eタナカ)

カレーライスをたべていると、口の中からたねが出てきた。にわにうめると、やがてめが生えて、おさらのはっぱにくじんづけの花がさき、ライスのみとカレーのみがなって…。はてさて、そのあとは?



『カレーライスがやってきた』

もりえだ たかし ぶん しゃしん 森枝 卓士 / 文・写真 ふくいんかんしよてん 福音館書店 (B59モリエ)



カレーがどこから日本につたわったのかしらべるため、インドやイギリスにいったさくしゃの森枝卓士さん。いろいろなくにのカレーをたべるうちに、やっとカレーのれきしが見えてきました。ふしぎなカレーのつくりかたつき。